



この度の豪雨災害により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

また被災された皆さまに対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。被害に遭われた地域の復興を心よりお祈り申し上げます。

夏休み前の全校集会では右下のような話をして、夏休みを迎えました。緊急対応では、児童や保護者の皆様にご協力をいただき、心より感謝いたします。ありがとうございました。

厳しい暑さが続いています。

夏休みに入りましたが、家庭訪問や個人懇談会、サマー練成など、さまざまな取り組みについてご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、異文化体験ツアータイ交換留学生3名が広島なぎさ中学生と共に、7/22に出発しました。続いて、7/25には、ユージ-ラト ホームステイの児童19名が出発の予定です。

暑い夏、充実した学びをへて一回り大きく成長した姿に出会えることを楽しみに

しています。第1回目の記念すべきツアーです。帰国後は、報告会がありますので、学びを共有したいと思います。

広島市小学生交歓大会でのなぎさっ子の活躍に暑さを忘れる思いです。

水泳競技の部、男子100M フリーレーでは、1分7秒38の記録で見事第1位となり、優勝旗をいただきました。第2位の学校とは、わずかな時間差で優勝し、



喜びもひとしおです。このように、夏休み中の様々ななぎさっ子の活躍と成長ぶりが届き、大いに元気をもらいました。

カツラ

正門からのエントランスの木立の中に立つ。幹は直立し、樹高30mになるものもある。カツラの落葉には芳香（キャラメルのような甘い香り）がある。来校される方をよい香りでお迎えします。

7月の生活目標

- まわりの人にやさしくしよう
- 平和について、みんなで考えよう

7/13 全校集会にて

日本は、自然災害の多い国だといわれます。降り続いた大雨のため、私たちの住む広島や日本のあちこちで山崩れが起きたり、川の水があふれたりして、多くの人の命がなくなりました。朝の会では、みんなで心からご冥福をお祈りしました。これから、私たちにできることを考えて、少しでも被害にあわれた皆さんのお役に立てるようにみんなで協力できるといいと思います。考えてみると、私たちは、地震、津波、台風、洪水、火山の噴火、土砂崩れ、大雪、竜巻など、災害が起こるたびにたくさんの人の命が失われて、何度も悲しみ味わってきました。

しかし、多くの災害にあっても、家を失ったり、家族を失ったりして悲しみにつつまれても、人々はたくましく立ち上がり、希望をもち続けました。互いに助け合ったり、励ましあったりしながら、元気を取り戻すこともできました。人は、どんなときにも、生きる力を失わず歩み続け、行動する強い力を備えています。

自然は恐ろしい顔を見せるときもありますが、自然の美しさを私たち人間に与えてくれることもあります。災害の時にはなすすべもないほどの恐ろしい自然も、季節季節になると、野山や畑、海などからたくさんの実りをもたらす。その恵みによって、私たちは生きていともいえます。美しい自然が人の心をなぐさめ、元気を与えてくれることもあります。春には、花の美しさ、夏には、太陽の恵み、秋には、多くの実り、冬の雪は、その重みさえもゆたかな春の水に変わるなど、様々な自然の恩恵を受けています。私たち人間は常に自然と共にあり、自然あっての人間だということを忘れてはならないと思います。

夏休み前に学校が休みになったり、お昼から集団下校をしたり、いつもと違うことで不安になったりしました。でも、6年生をはじめとして、皆が心をあわせて安全を大切に考える行動ができていてとても感心しました。長い夏休み、怪我や病気に気をつけて、元気に過ごしてください。

・・・放送朝の会で話して夏休みを迎えました。・・・